

電気通信大学情報理工学部履修規程

平成22年 2月17日
改正
平成24年 3月27日
平成24年 5月22日
平成26年 3月28日
平成27年 3月26日
平成27年 3月27日
平成28年 3月23日
平成28年 9月29日
平成29年 3月22日
平成29年 3月27日
平成31年 3月28日
令和 2年 3月30日
令和 3年 3月31日

(趣旨)

第1条 この規程は、国立大学法人電気通信大学学則（以下「学則」という。）第50条の規定に基づき、情報理工学部の教育課程及び履修方法について定めるものとする。

(授業科目及び単位数並びに学期別週授業時間数)

第2条 学則第39条の規定に基づく授業科目及び単位数並びに学期別週授業時間数は、別表1のとおりとする。

2 前項の場合において、3年次からの専門科目は、学則第4条第5項別表第1に規定する専門コース又は専門プログラムにより履修するものとする。

3 第1項の授業科目には、英語を用い、かつ本学と学生交流を含む国際交流協定を結んでいる大学から受け入れを行っている特別聴講学生等が受講できる授業科目及び海外の教育・研究機関が実施する集中授業、研修等の受講を含む授業科目を国際科目として置くことができる。

4 国際科目について必要な事項は、別に定める。

(卒業所要単位)

第3条 学則第52条の2の規定に基づく卒業所要単位は、別表2のとおりとする。

(授業時間割)

第4条 授業時間割は、学年又は学期の始めに公示する。

(履修申告)

第5条 学生は、学年又は学期の始めに、履修しようとする授業科目を申告し、当該授業科目担当教員の承認を得なければならない。

(履修制限)

第6条 授業科目によって、あらかじめ修得を必要とする授業科目を指定することがある。

(夜間主コース学生の履修特例)

第7条 夜間主コースの学生が学則第45条の規定により、昼間コースに開設される授業科目を履修する場合は、先端工学基礎課程（以下「課程」という。）が指定した科目であれば単位を修得できる。

(試験)

第8条 試験は第5条の規定によって承認を得た授業科目について、学期末又は学年末に行う。ただし、授業科目によっては、適宜の時期に行うことがある。

2 授業科目によっては、平常の成績考査をもって試験に替えることがある。

3 試験の時間割は、その都度公示する。

(受験制限)

第9条 一つの授業科目の出席時間数が、その総授業時数の3分の2に達しない者には原則としてその授業科目の受験を認めない。

(追試験、再試験)

第10条 病気その他やむを得ない事情で試験欠席届を提出した者については、追試験を行うことがある。

2 再試験は行わない。

(コース選択審査)

第11条 昼間コースにあつては、2年以上修業した者に対し既修得単位について審査する。

2 前項の審査に合格するためには、別表3に定める授業科目の単位を修得していなければならない。

(卒業研究着手条件)

第12条 卒業研究に着手するためには、次の各号の全てに該当しなければならない。

(1) 昼間コースにあつては、コース選択審査に合格していること。

(2) 3年以上修業していること。

(3) 別表4に定める条件を満たしていること。

(卒業研究着手申告)

第13条 卒業研究に着手しようとする者は、題目、計画等を申告し、所属学科長又は課程長及び指導教員の承認を得なければならない。

(特別編入学生の単位認定及び履修方法に関する特例)

第14条 学則第36条第5項の規定に基づき、本学に特別編入学を許可された者（以下「特別編入学生」という。）の入学前の修得単位については、次条及び別表5「特別編入学生の履修単位の認定基準」により審査の上、その一部を本学に開設する授業科目及びその修得単位数として認定する。

2 特別編入学生については、第11条の規定は適用しないものとする。

3 特別編入学生が卒業研究に着手するためには、第12条の規定にかかわらず、当該学科又は課程に1年以上在学し、別表4に定める単位を修得していなければならない。

(単位認定の対象とすることができる特別編入学生の入学前の修得単位等)

第15条 単位認定の対象とすることができる特別編入学生の入学前の修得単位等は、次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 大学又は短期大学（外国の大学又は短期大学を含む。）において履修した授業科目

について修得した単位（大学設置基準第31条の規定による科目等履修生として修得した単位を含む。）

(2) 大学以外の教育施設等における学修のうち、次に掲げるもの

ア 短期大学又は高等専門学校の特攻科における学修

イ 大学の専攻科における学修

ウ 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の特攻科の課程における学修で、大学教育に相当する水準を有するもの

エ 高等専門学校の課程における学修で、大学育に相当する水準を有するもの

オ 専修学校の専門課程のうち修業年限が2年以上のものにおける学修で、大学教育に相当する水準を有するもの

カ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了されたとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

キ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

2 前項に定めるもののほか、大学教育に相当する水準を有し、本学において教育上有益と認めるときは、次の各号に掲げる学修の全部又は一部を単位認定の対象とすることができる。

(1) 防衛省設置法(昭和29年法律第164号)による防衛大学校

(2) 職業能力開発促進法(昭和44年法律第64号)による職業能力開発短期大学校、職業能力開発大学校及び職業能力開発総合大学校(旧職業訓練法(昭和33年法律第133号)による中央職業訓練所及び職業訓練大学校、職業訓練法の一部を改正する法律(昭和60年法律第56号)による改正前の職業訓練法(昭和44年法律第64号)による職業訓練大学校及び職業訓練短期大学校並びに職業能力開発促進法及び雇用促進事業団法の一部を改正する法律(平成9年法律第45号)による改正前の職業能力開発促進法による職業能力開発大学校を含む。)

(3) 独立行政法人水産大学校法(平成11年法律第191号)による独立行政法人水産大学校(旧水産庁設置法(昭和23年法律第78号)による水産講習所並びに旧農林水産省設置法(昭和24年法律第153号)、旧農林水産省組織令(昭和27年政令第389号)及び独立行政法人国立公文書館等の設立に伴う関係政令の整備等に関する政令(平成12年政令第333号)による改正前の農林水産省組織令(平成12年政令第253号)による水産大学校を含む。)

(4) 高度専門医療に関する研究等を行う独立行政法人に関する法律(平成20年法律第93号)による国立高度専門医療研究センターの職員の養成及び研修を目的として看護に関する学理及び技術の教授及び研究並びに研修を行う施設(厚生労働省組織規則の一部を改正する省令(平成22年厚生労働省令第58号)による改正前の厚生労働省組織規則(平成13年厚生労働省令第1号)による国立看護大学校を含む。)

(5) 国土交通省組織令(平成12年政令第255号)による気象大学校(旧運輸省設置法(昭和24年法律第157号)及び旧運輸省組織令(昭和59年政令第175号)による気象大学校を含む。)及び海上保安大学校(旧運輸省組織令による海上保安大学校を含む。)

(新たに本学の1年次に入学した学生の入学前の既修得単位等の認定)

第16条 学則第48条第4項の規定に基づき、単位認定の対象とすることができる新たに本学の1年次に入学した学生の入学前の既修得単位等は、学則第48条第1項及び第2項に定めるもののほか、前条第1項及び第2項各号に定めるところによる。

(教職に関する履修科目)

第17条 学則第51条第4項の規程に基づく教職に関する履修科目は、別表6のとおりとする。

(雑則)

第18条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成24年5月22日から施行する。

附 則

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成28年10月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和3年4月1日から施行する。

別表1(第2条関係)

I. 昼間コース

C.1. 総合文化科目(昼間コース)

区分	夜間主	授業科目	単位数	必修 選択 の別	毎週授業時間数								備考		
					一年次 1	二年次 2	三年次 3	四年次 4	5	6	7	8			
総合文化科目		哲学A	2	○		2	(2)							8単位を修得すること。	
		# 哲学B	2	○		2	(2)								
		倫理学A	2	○		2	(2)								
		# 倫理学B	2	○		2	(2)								
		心理学A	2	○		2	(2)								
		# 心理学B	2	○		2	(2)								
		歴史学A	2	○		2	(2)								
		# 歴史学B	2	○		2	(2)								
		科学史A	2	○		2	(2)								
		# 科学史B	2	○		2	(2)								
		文学A	2	○		2	(2)								
		# 文学B	2	○		2	(2)								
		美術A	2	○		2	(2)								
		# 美術B	2	○		2	(2)								
		音楽A	2	○		2	(2)								
		# 音楽B	2	○		2	(2)								
		経済学A	2	○		2	(2)								
		# 経済学B	2	○		2	(2)								
		社会学A	2	○		2	(2)								
		# 社会学B	2	○		2	(2)								
		法学A	2	○		2	(2)								
		# 法学B	2	○		2	(2)								
		政治学A	2	○		2	(2)								
		# 政治学B	2	○		2	(2)								
		地理学A	2	○		2	(2)								
		# 地理学B	2	○		2	(2)								
		社会思想史A	2	○		2	(2)								
# 社会思想史B	2	○		2	(2)										
文化人類学A	2	○		2	(2)										
# 文化人類学B	2	○		2	(2)										
# 技術史	2	○		2	(2)										
言語文化科目	言語文化基礎科目I	Academic Written English I	1	◎	2								6単位必修		
		Academic Spoken English I	1	◎	2										
		Academic Written English II	1	◎	2										
		Academic Spoken English II	1	◎	2										
	言語文化応用科目I	Academic English for the Second Year I	1	◎		2									
		Academic English for the Second Year II	1	◎		2									
	言語文化基礎科目II	# 独語第一	1	○	2	(2)							いずれか1言語2単位を修得すること。 (注4を参照)		
		# 独語第二	1	○	2	(2)									
		# 仏語第一	1	○	2	(2)									
		# 仏語第二	1	○	2	(2)									
		# 露語第一	1	○	2	(2)									
		# 露語第二	1	○	2	(2)									
		# 中国語第一	1	○	2	(2)									
		# 中国語第二	1	○	2	(2)									
# 韓国朝鮮語第一	1	○	2	(2)											
# 韓国朝鮮語第二	1	○	2	(2)											
言語文化応用科目II	# 選択独語第一	1		2	(2)	(2)	(2)					修得した単位は共通単位とする。			
	# 選択独語第二	1		2	(2)	(2)	(2)	(2)							
	# 選択仏語第一	1		2	(2)	(2)	(2)	(2)							
	# 選択仏語第二	1		2	(2)	(2)	(2)	(2)							
	# 選択露語第一	1		2	(2)	(2)	(2)	(2)							
	# 選択露語第二	1		2	(2)	(2)	(2)	(2)							
	# 選択中国語第一	1		2	(2)	(2)	(2)	(2)							
	# 選択中国語第二	1		2	(2)	(2)	(2)	(2)							
# 選択韓国朝鮮語第一	1		2	(2)	(2)	(2)	(2)								
# 選択韓国朝鮮語第二	1		2	(2)	(2)	(2)	(2)								

注1. 必修・選択の別欄の◎印は必修を、○印は選択科目を示す。

注2. 毎週授業時間数欄に()書きの数字がある科目は複数の学期で同時に開講していることを示す。

注3. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

注4. 言語文化基礎科目II及び言語文化応用科目IIは、通年で単位を付与する。前・後学期の試験の結果を総合し、第一(前学期)、第二(後学期)に同じ評価を与える。第一又は第二のみの単位の修得は認めない。

なお、不正受験行為等により、第一又は第二いずれか一方の成績が無効扱いとなった場合には、第一及び第二ともに無効とする。

総合文化科目(昼間コース)

区 分	夜間主	授 業 科 目	単 位 数	必 修 選 択 の 別	毎 週 授 業 時 間 数								備 考		
					一 年 次		二 年 次		三 年 次		四 年 次				
					1	2	3	4	5	6	7	8			
総 合 文 化 科 目	言 語 文 化 科 目	# 英語演習	2	○			2	(2)						いずれか1科目2単位を修得すること。ただし、日本語演習については、外国人留学生のみ履修できる。なお、この科目を受講できる者は英語演習に関しては言語文化基礎科目Iを、日本語演習に関しては日本語第一及び第二を、その他の演習に関しては言語文化基礎科目IIの単位を既に取得している者に限る。	
		# 独語演習	2	○			2								
		# 独語運用演習	2	○				2							
		# 仏語演習	2	○			2								
		# 仏語運用演習	2	○				2							
		# 露語演習	2	○			2								
		# 露語運用演習	2	○				2							
		# 中国語演習	2	○			2								
		# 中国語運用演習	2	○				2							
		# 韓国朝鮮語演習	2	○			2								
	# 韓国朝鮮語運用演習	2	○				2								
	# 日本語演習	2	○				2								
	日 本 語	日本語第一	2	◎	4									1. 外国人留学生のみ履修できる。 2. 外国人留学生は言語文化基礎科目I及び言語文化応用科目I(英語)に代えて、日本語6単位を修得すること。 3. 日本文化科目の単位は人文・社会科学科目の単位を含む。	
		日本語第二	2	◎		4									
		日本語第三	2	◎			4								
		日本文化A	2	○	2										
		日本文化B	2	○		2									
	日 本 文 化 科 目	日本文化C	2	○			2								
		日本文化D	2	○				2							
		日本文化E	2	○				2							
		健康・体力づくり実習	1	◎	2	1	(2)	(1)							
		健康論	1	◎					(1)						
	健 康 ・ ス ポ ー ツ 科 学 科 目	# 生涯スポーツ演習A	1	○			2		(2)		(2)		生涯スポーツ演習1単位必修。		
		# 生涯スポーツ演習B	1	○					2		(2)	(2)			
		# 生涯スポーツ演習C	1	○								(夏期集中講義)			
		# 生涯スポーツ演習D	1	○								(冬期集中講義)			
		宇宙・地球科学	2	○		2		(2)						2単位を修得すること。	
物理学概論第三	2	○			2		(2)								
UECパスポートセミナー	2	○		2											
# 生物学	2	○		2		(2)		(2)							
# 化学とエネルギー	2	○			2		(2)								
# 材料化学	2	○		2		(2)									
# 現代数学入門A	2	○			2		(2)								
# 現代数学入門B	2	○			2		(2)								

注1. 必修・選択の別欄の◎印は必修を、○印は選択科目を示す。

注2. 毎週授業時間数欄に()書きの数字がある科目は複数の学期で同時に開講していることを示す。

注3. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

総合文化科目(昼間コース)

区分	夜間主	授業科目	単位数	必修 選択 の別	毎 週 授 業 時 間 数								備 考	
					一年次 1	二年次 2	三年次 3	四年次 4	5	6	7	8		
上級科目	A類 文化と社会	# 数学の哲学	2	○					2	(2)				偶数年度開講 奇数年度開講
		# 人間と外交	2	○					2	(2)				
		# 日本の内政と外交	2	○					2	(2)				
		# 現代の世界政治	2	○					2	(2)				
		# 心の科学	2	○					2	(2)				
		# 認知科学	2	○					2	(2)				
		# 江戸の社会と数学	2	○					2	(2)				
		# 伝統科学と近代科学の相克	2	○					2	(2)				
		# 現代の教育	2	○					2	(2)				
		# 教育と憲法(日本国憲法)	2	○					(夏季集中講義)					
		# ★教育の歴史	2	○					2	(2)				
		# ☆人間と教育	2	○					2	(2)				
		# 科学技術と人間	2	○					2	(2)				
		# 環境論	2	○					2	(2)				
		# 倫理学と哲学の間	2	○					2	(2)				
	# ドイツ倫理学	2	○					2	(2)					
	# 英米倫理学	2	○					2	(2)					
	# 日本語表現法	2	○					2	(2)					
	# 日本語読解法	2	○					2	(2)					
	B類 言語によるコミュニケーション	# ★Reading Scientific Research	2	○					2	(2)				隔年開講科目 ★印は偶数年度開講 ☆印は奇数年度開講
		# ☆Research Writing	2	○					2	(2)				
		# ★Research Presentation	2	○					2	(2)				
		# ☆Advanced Reading in Academic English	2	○					2	(2)				
		# ★English for Interpersonal Communication	2	○					2	(2)				
		# ☆English for Intercultural Communication	2	○					2	(2)				
		# ☆Preparation for Overseas Study	2	○					2	(2)				
		# ★Preparation for Graduate School	2	○					2	(2)				
		# 外国語とその運用A【独語】	2	○					2	(2)				
		# 外国語とその運用A【仏語】	2	○					2	(2)				
		# 外国語とその運用A【露語】	2	○					2	(2)				
		# 外国語とその運用A【中国語】	2	○					2	(2)				
		# 外国語とその運用A【韓国朝鮮語】	2	○					2	(2)				
		# 外国語とその運用B【独語】	2	○					2	(2)				
		# 外国語とその運用B【仏語】	2	○					2	(2)				
	# 外国語とその運用B【露語】	2	○					2	(2)					
	# 外国語とその運用B【中国語】	2	○					2	(2)					
	# 外国語とその運用B【韓国朝鮮語】	2	○					2	(2)					
	C類	# 比較文化論	2	○					2	(2)				外国人留学生の履修を優先する。
		# 地域文化論	2	○					2	(2)				
		# 文化干渉論	2	○					2	(2)				
# 国際文化論		2	○					2	(2)					
# 文化と言語		2	○					2	(2)					
# 外国語との対比による日本語表現		2	○					2	(2)					
# 日本語とコミュニケーションA		2	○					2	(2)					
# 日本語とコミュニケーションB	2	○					2	(2)						
D類 現代の科学	# ★現代物理学を創った人々	2	○					2	(2)				偶数年度開講 (集中講義) 奇数年度開講	
	# サイエンス・コミュニケーション演習	2	○					2	(2)					
	# ☆物理学の発展と最前線	2	○					2	(2)					
	# 応用幾何学	2	○					2	(2)					
	# 応用代数学	2	○					2	(2)					
	# 現代化学	2	○					2	(2)					
	# 情報と職業	2	○					2	(2)					
	# 日本の科学と技術A	2	○					2	(2)					
# 日本の科学と技術B	2	○					2	(2)						
E類 健康とスポーツの科学	# 身体運動のバイオメカニクス	2	○					2	(2)				外国人留学生の履修を優先する。	
	# 運動と筋の科学	2	○					2	(2)					
	# 健康の科学	2	○					2	(2)					
	# エンジンの健康科学	2	○					2	(2)					
	# スポーツとコミュニケーション	2	○					2	(2)					
	# 体力の科学	2	○					2	(2)					
	# 日常生活の対人関係	2	○					2	(2)					
# 現代社会と対人関係	2	○					2	(2)						

注1. 必修・選択の別欄の◎印は必修を、○印は選択科目を示す。

注2. 毎週授業時間数欄に()書きの数字がある科目は複数の学期で同時に開講していることを示す。

注3. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

総合文化科目(昼間コース)

区分	夜間主	授業科目	単位数	必修 選択 の別	毎 週 授 業 時 間 数								備 考		
					一年次		二年次		三年次		四年次				
					1	2	3	4	5	6	7	8			
総合文化科目	国際科目	# ★Reading Scientific Research	2	○							2		(2)	昼間コース学生、夜間主コース学生ともに上級科目の単位とする。 ★印は偶数年度開講、☆印は	
		# ★Research Presentation	2	○							2		(2)		
		# ★Preparation for Graduate School	2	○								2			(2)
		# ★English for Interpersonal Communication	2	○								2			(2)
		# ☆Research Writing	2	○								2			(2)
		# ☆Preparation for Overseas Study	2	○							2		(2)		
		# ☆Advanced Reading in Academic English	2	○								2			(2)
		# ☆English for Intercultural Communication	2	○								2			(2)
		# UEC Academic Skills I (Computer Literacy)	2	○	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)		(2)
		# UEC Academic Skills II (Information Literacy and Research)	2	○			(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)		
		# UEC Academic Skills III (Publishing Literacy and Research)	2	○					(2)	(2)	(2)	(2)	(2)		
		# Introduction to Computational Methods in Science and Engineering	2	○								2			(2)
		# 海外語学研修 I	1	○											
		# 海外語学研修 II	2	○											
		# サマートレーニング	2	○											

注1. 必修・選択の別欄の◎印は必修を、○印は選択科目を示す。

注2. 毎週授業時間数欄に()書きの数字がある科目は複数の学期で同時に開講していることを示す。

注3. 国際科目については、表C.4にも記載されているので、参照のこと。

注4. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

C.2.実践教育科目(昼間コース)

区分	夜間主	授業科目	単位数	必修 選択 の別	毎 週 授 業 時 間 数								備 考		
					一年次		二年次		三年次		四年次				
					1	2	3	4	5	6	7	8			
実践教育科目	初年次導入科目	基礎科学実験A	2	◎	4	(4)								8単位必修	
		基礎科学実験B	2	◎	(4)	4									
		コンピュータリテラシー	2	◎	2										
	倫理・キャリア教育科目	基礎プログラミングおよび演習	2	◎	2										4単位を修得すること。 インターンシップの取扱いについては、別に定める。
		キャリア教育基礎	2	○	2										
		キャリア教育リーダー	2	○					2						
		総合コミュニケーション科学	2	○				2							
		キャリアデザイン	2	○		2									
		# イノベティブ総合コミュニケーションデザイン1	2	○						3					
		# イノベティブ総合コミュニケーションデザイン2	2	○							3				
		インターンシップ	2	○					2						
		インターンシップ(海外)	2	○						2					
		# ベンチャービジネス概論	2	○						2		(2)			
		知的財産権	2	○							2		(2)		
		技術者倫理	2	○							2		(2)		
技術英語科目	Technical English - Basic English for Science	2	◎						2				4単位必修		
	Technical English - Intermediate English for Science	2	◎							2					

注1. 必修・選択の別欄の◎印は必修を、○印は選択科目を示す。

注2. 毎週授業時間数欄に()書きの数字がある科目は複数の学期で同時に開講していることを示す。

注3. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

C.3専門科目

C.3.1 総合情報学科(昼間コース)

①メディア情報学コース

科目区分	夜間 主	授業科目	単 位 数	毎 週 授 業 時 間 数								備 考
				一年次		二年次		三年次		四年次		
				1	2	3	4	5	6	7	8	
理 数 基 礎 科 目	必 修 科 目	微分積分学第一	2	2								修得した単位は 共通単位とする。
		微分積分学第二	2		2							
		線形代数学第一	2	2								
		線形代数学第二	2		2							
		解析学	2		2							
		数学演習第一	1	2								
		数学演習第二	1		2							
		物理学概論第一	2	2								
		物理学概論第二	2		2							
		化学概論	2	2								
科選 目扱	物理学演習第一	1	2									
	物理学演習第二	1		2								
学 科 専 門 基 礎 科 目	必 修 科 目	離散数学	2			2						
		確率論	2			2						
		アルゴリズムとデータ構造並びに同演習	3			4						
		総合情報学基礎	2			2						
		# オペレーションズ・リサーチ基礎	2				2					
		計算機工学	2			2						
	選 択 科 目	プログラミング演習	1				2					
		応用数学	2			2						
		電気・電子回路第一	2			2						
		電気・電子回路第二	2				2					
		論理回路	2				2					
		# 数値解析	2				2					
		# 統計学	2				2					
# コンピュータネットワーク	2				2							
# 計算機アーキテクチャー	2					2						
専 門 科 目	メ デ ィ ア 情 報 学 コ ー ス 目 録	必修科目						4				
		プログラミング言語実験	2					4				
		メディア情報学実験	2						4			
		輪講	1							2		
	選 択 科 目	卒業研究	4								12	
		情報通信システム	2					2				
		# 社会情報論	2					2				
		# 人間工学	2					2				
		# インタラクティブシステム	2					2				
		# コミュニケーション論	2					2				
		# メディア分析法	2					2				
		# メディアリテラシー	2					2				
		# メディアネットワーク	2					2				
# オペレーティングシステム	2					2						
目 録	# ソフトウェア工学	2						2				
	# ユビキタスネットワーク	2						2				

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考		
				一年次		二年次		三年次		四年次				
				1	2	3	4	5	6	7	8			
専門情報科学	メデアイア情報科学	# 心理情報学	2						2					
		# 認知工学	2						2					
		# 知的情報処理	2						2					
		# 物体認識論	2						2					
		# ビジュアル情報処理	2					2						
		# メディア論	2						2					
		# 音響信号処理	2						2					
		# ※基礎数学演習第一	1	2										
		# ※基礎数学演習第二	1		2									
		# ※基礎物理学演習第一	1	2										
		# ※基礎物理学演習第二	1		2									
		# ※情報処理演習第一	2			4								
	# ※情報処理演習第二	2				4								
	自由科目	# 総合情報学専攻基礎	2								2			大学院連携科目
		# 実践ソフトウェア開発基礎論	2								2			大学院連携科目
		# データマイニング	2								2			大学院連携科目
		# 情報メディアデザイン	2								2			大学院連携科目
		# メディアアート論	2								2			大学院連携科目
		# 知的学習システム	2								2			大学院連携科目
		# コンピュータグラフィックス	2								2			大学院連携科目
		# 音声音響情報処理	2								2			大学院連携科目
		# 情報理論基礎	2									2		大学院連携科目
		# 数理統計学基礎	2									2		大学院連携科目
		# 実践ソフトウェア開発概論Ⅱ	2								2			大学院連携科目
# 実践ソフトウェア開発概論Ⅲ		2									2		大学院連携科目	
国際科目	# Media Design	2						2					選択科目 選択科目 } 注4参照	
	# Quality and Reliability Engineering	2							2					

- 注1. この表に記載されていない科目で、総合情報学科の他コースの表に記載されている科目は、メディア情報学コースの学生も選択科目として履修することができる。ただし、実験科目を除く。
また、自由科目区分の科目は、そのまま自由科目の単位となる。
- 注2. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。
- 注3. 大学院連携科目は、大学院情報理工学研究科の総合情報学専攻の授業科目であり、自由科目として単位を修得することができる。
- 注4. 国際科目「Media Design」及び「Quality and Reliability Engineering」は、総合情報学科の学生が履修した場合、いずれも選択科目となる。履修条件、及び他学科又は夜間主コース学生が履修した場合の単位の扱い等については、年度毎に公表する科目一覧表を参照のこと。なお、国際科目については、表C.4にも記載されているので参照のこと。
- 注5. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

C.3専門科目

C.3.1 総合情報学科(昼間コース)

②経営情報学コース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考	
				一年次		二年次		三年次		四年次			
				1	2	3	4	5	6	7	8		
理数基礎科目	必修科目	微分積分学第一	2	2									修得した単位は共通単位とする。
		微分積分学第二	2		2								
		線形代数学第一	2	2									
		線形代数学第二	2		2								
		解析学	2		2								
		数学演習第一	1	2									
		数学演習第二	1		2								
		物理学概論第一	2	2									
		物理学概論第二	2		2								
		化学概論	2	2									
科目選択	物理学演習第一	1	2										
	物理学演習第二	1		2									
学科専門基礎科目	必修科目	離散数学	2			2							
		確率論	2			2							
		アルゴリズムとデータ構造並びに同演習	3			4							
		総合情報学基礎	2			2							
		# オペレーションズ・リサーチ基礎	2				2						
		計算機工学	2			2							
		プログラミング演習	1				2						
	科目選択	応用数学	2			2							
		電気・電子回路第一	2			2							
		電気・電子回路第二	2				2						
		論理回路	2				2						
		# 数値解析	2				2						
		# 統計学	2				2						
		# コンピュータネットワーク	2			2							
# 計算機アーキテクチャー	2				2								
専門科目	必修科目	プログラミング言語実験	2					4					
		経営情報学実験	2						4				
		輪講	1								2		
		卒業研究	4									12	
	科目選択	情報通信システム	2						2				
		# 社会情報論	2						2				
		# アルゴリズム論	2						2				
		# データベース論	2						2				
		# 人間工学	2						2				
		# コミュニケーション論	2						2				
		# オペレーションズ・リサーチ	2						2				
		# 経済性工学	2						2				
		# 生産管理	2							2			
		# 多変量解析	2						2				
科目選択	# ソフトウェア工学	2							2				
	# 心理情報学	2							2				
科目選択	# 認知工学	2							2				

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考	
				一年次		二年次		三年次		四年次			
				1	2	3	4	5	6	7	8		
専 門 情 報 科 目	選 択 科 目	マーケティング科学	2						2				
		# 信頼性工学	2						2				
		# 金融工学	2					2					
		# 品質管理	2					2					
		# 音響信号処理	2						2				
		※基礎数学演習第一	1	2									
		※基礎数学演習第二	1		2								
		※基礎物理学演習第一	1	2									
		※基礎物理学演習第二	1		2								
		※情報処理演習第一	2			4							
	※情報処理演習第二	2				4							
	自 由 科 目	# 総合情報学専攻基礎	2								2		大学院連携科目
		# 実践ソフトウェア開発基礎論	2								2		大学院連携科目
		# データマイニング	2								2		大学院連携科目
		# ソフトウェア品質学	2									2	大学院連携科目
		# 経営情報システム	2								2		大学院連携科目
		# 経営計画	2								2		大学院連携科目
		# 会計情報システム	2								2		大学院連携科目
		# 情報理論基礎	2									2	大学院連携科目
		# 数理統計学基礎	2									2	大学院連携科目
# 実践ソフトウェア開発概論Ⅱ		2								2		大学院連携科目	
# 実践ソフトウェア開発概論Ⅲ	2								2		大学院連携科目		
ス 科 目 際	# Media Design	2						2				選択科目	
	# Quality and Reliability Engineering	2							2			選択科目	

注1. この表に記載されていない科目で、総合情報学科の他コースの表に記載されている科目は、経営情報学コースの学生も選択科目として履修することができる。ただし、実験科目を除く。

また、自由科目区分の科目は、そのまま自由科目の単位となる。

注2. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

注3. 大学院連携科目は、大学院情報理工学研究所の総合情報学専攻の授業科目であり、自由科目として単位を修得することができる。

注4.国際科目「Media Design」及び「Quality and Reliability Engineering」は、総合情報学科の学生が履修した場合、いずれも選択科目となる。履修条件、及び他学科又は夜間主コース学生が履修した場合の単位の扱い等については、年度毎に公表する科目一覧表を参照のこと。なお、国際科目については、表C.4にも記載されているので参照のこと。

注5. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考				
				一年次		二年次		三年次		四年次						
				1	2	3	4	5	6	7	8					
専 門 科 目	セ キ ュ リ テ ィ	選 択 科 目	# コンテンツセキュリティ	2					2							
			# ネットワークセキュリティ	2					2							
			# 信頼性工学	2					2							
			# 音響信号処理	2					2							
			※基礎数学演習第一	1	2											
			※基礎数学演習第二	1		2										
			※基礎物理学演習第一	1	2											
			※基礎物理学演習第二	1		2										
			※情報処理演習第一	2			4									
			※情報処理演習第二	2				4								
	情 報 学 科	自 由 科 目	# 総合情報学専攻基礎	2							2			大学院連携科目		
			# 実践ソフトウェア開発基礎論	2							2			大学院連携科目		
			# データマイニング	2								2		大学院連携科目		
			# 情報メディアデザイン	2								2		大学院連携科目		
			# ソフトウェア品質学	2									2	大学院連携科目		
			# 実践セキュリティ論	2								2		大学院連携科目		
			# セキュリティ基礎	2								2		大学院連携科目		
			# 情報理論基礎	2									2	大学院連携科目		
			# 数理統計学基礎	2									2	大学院連携科目		
			# 実践ソフトウェア開発概論Ⅱ	2								2		大学院連携科目		
# 実践ソフトウェア開発概論Ⅲ	2									2	大学院連携科目					
目 ス 科 目 際	国 際	# Media Design	2					2					選択科目			
		# Quality and Reliability Engineering	2						2				選択科目			

注1. この表に記載されていない科目で、総合情報学科の他コースの表に記載されている科目は、セキュリティ情報学コースの学生も選択科目として履修することができる。ただし、実験科目を除く。

また、自由科目区分の科目は、そのまま自由科目の単位となる。

注2. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

注3. 大学院連携科目は、大学院情報理工学研究科の総合情報学専攻の授業科目であり、自由科目として単位を修得することができる。

注4. 国際科目「Media Design」及び「Quality and Reliability Engineering」は、総合情報学科の学生が履修した場合、いずれも選択科目となる。履修条件、及び他学科又は夜間主コース学生が履修した場合の単位の扱い等については、年度毎に公表する科目一覧表を参照のこと。なお、国際科目については、表C.4にも記載されているので参照のこと。

注5. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

C.3専門科目

C.3.2 情報・通信工学科(昼間コース)

①情報通信システムコース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考	
				一年次		二年次		三年次		四年次			
				1	2	3	4	5	6	7	8		
理数基礎科目	必修科目	微分積分学第一	2	2									修得した単位は共通単位とする。
		微分積分学第二	2		2								
		線形代数学第一	2	2									
		線形代数学第二	2		2								
		解析学	2		2								
		数学演習第一	1	2									
		数学演習第二	1		2								
		物理学概論第一	2	2									
		物理学概論第二	2		2								
		化学概論	2	2									
科目選択	物理学演習第一	1	2										
	物理学演習第二	1		2									
学科専門基礎科目	必修科目	# 離散数学	2			2							
		# 複素関数論	2			2							
		プログラミング通論	2				2						
		応用数学	2			2							
		基礎電磁気学	2				2						
		基礎電気回路	2				2						
		情報・通信演習1	1			2							
		情報・通信演習2	1				2						
	科目選択	プログラミング演習	1				2						
		情報・通信工学基礎	2				2						
		# 力学	2			2							
		# 波動と光	2			2							
		確率統計	2			2							
		情報通信と符号化	2				2						
科目選択	# 基礎電子工学	2				2							
	# 数値計算	2				2							
	計算機通論	2			2								
	# 量子力学	2				2							
	情報通信システム実験第一	3					6						
	情報通信システム実験第二A	2						4					
専門科目	必修科目	情報通信システム実験第二B	1					2					
		# 電気数学	2				2						
		回路システム学	2				2						
		# 回路システム学演習	1				2						
	科目選択	# 解析電磁気学	2				2						
		# 解析電磁気学演習	1				2						
		輪講	1							2			
		卒業研究	4								12		
		論理回路学	2				2						
		電子回路学	2					2					
科目選択	計測工学	2					2						
	信号処理論	2				2							
	# 通信システム学	2					2						
	# 情報理論	2				2							

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考
				一年次		二年次		三年次		四年次		
				1	2	3	4	5	6	7	8	
専 情 報 通 信 シ ス テ ム 科 目	選 報 通 信 シ ス テ ム 科 目	# 符号理論	2						2			通年3・4年次開講 通年1-4年次開講
		# 集積回路学	2							2		
		# 伝送回路論	2						2			
		コンピュータネットワーク	2						2			
		アルゴリズムとデータ構造論	2							2		
		電磁波工学	2							2		
		暗号理論	2							2		
		# 線形システム理論	2							2		
		統計数学	2							2		
		# 光通信工学	2							2		
		# 宇宙通信工学	2									
		# 通信法規	2								2	
		# 電子工学工房	2									
		※基礎数学演習第一	1	2								
		※基礎数学演習第二	1		2							
		※基礎物理学演習第一	1	2								
		※基礎物理学演習第二	1		2							
		※情報処理演習第一	2			4						
	※情報処理演習第二	2				4						
	自由科目	# 情報・通信工学専攻基礎	2							2		大学院連携科目
		# 情報伝送基礎	2							2		大学院連携科目
		# 情報通信ネットワーク	2							2		大学院連携科目
		# データ圧縮基礎	2							2		大学院連携科目
		# 回路システム基礎	2								2	大学院連携科目
		# VLSI Low Power Circuit Design	2								2	大学院連携科目
	国際科目	# Advanced Communication Engineering and Informatics I	2									授業時間は週2時間。開講学期や単位の扱い等については注4を参照。
		# Advanced Communication Engineering and Informatics II	2									
		# Advanced Communication Engineering and Informatics III	2									
		# Advanced Communication Engineering and Informatics IV	2									

注1. この表に記載されていない科目で、情報・通信工学科の他コースの表に記載されている科目は、情報通信システムコースの学生も選択科目として履修することができる。ただし、実験及び学科が指定する下記の科目(★)を除く。

また、自由科目区分の科目は、そのまま自由科目の単位となる。

★学科が指定する履修を認めない他コース科目:「論理設計学」及び「アルゴリズム論第一」

注2. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

注3. 大学院連携科目は、大学院情報理工学研究科の情報・通信工学専攻の授業科目であり、自由科目として単位を修得することができる。

注4. 国際科目については、表C.4にも記載されているので、参照のこと。また、各科目の開講学期、単位の扱いや履修条件は、年度によって異なる場合があるので、年度ごとに公表する科目一覧表を参照のこと。

注5. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

C.3専門科目

C.3.2 情報・通信工学科(昼間コース)

②電子情報システムコース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考	
				一年次		二年次		三年次		四年次			
				1	2	3	4	5	6	7	8		
理数基礎科目	必修科目	微分積分学第一	2	2									修得した単位は共通単位とする。
		微分積分学第二	2		2								
		線形代数学第一	2	2									
		線形代数学第二	2		2								
		解析学	2		2								
		数学演習第一	1	2									
		数学演習第二	1		2								
		物理学概論第一	2	2									
		物理学概論第二	2		2								
		化学概論	2	2									
科目選択	物理学演習第一	1	2										
	物理学演習第二	1		2									
学専基礎科目	必修科目	# 離散数学	2			2							
		# 複素関数論	2			2							
		プログラミング通論	2				2						
		応用数学	2			2							
		基礎電磁気学	2				2						
		基礎電気回路	2				2						
		情報・通信演習1	1			2							
		情報・通信演習2	1				2						
	科目選択	プログラミング演習	1				2						
		情報・通信工学基礎	2				2						
		# 力学	2			2							
		# 波動と光	2			2							
		確率統計	2			2							
		情報通信と符号化	2				2						
科目選択	基礎電子工学	2				2							
	# 数値計算	2				2							
	計算機通論	2			2								
	# 量子力学	2				2							
	電子情報システム実験第一	3					6						
	電子情報システム実験第二A	2						4					
専門システムコース	必修科目	電子情報システム実験第二B	1					2					
		# 電気数学	2				2						
		回路システム学	2				2						
		# 回路システム学演習	1				2						
		論理回路学	2				2						
	科目選択	電子回路学	2					2					
		輪講	1							2			
		卒業研究	4								12		
		# 解析電磁気学	2				2						
		# 解析電磁気学演習	1				2						
科目選択	計測工学	2					2						
	信号処理論	2				2							
	# 電子機器システム学	2					2						
	# 情報理論	2				2							

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考	
				一年次		二年次		三年次		四年次			
				1	2	3	4	5	6	7	8		
専電選 子 情 報 シ ス テ ム コ ー ス 目	択 科 目	# 集積回路学	2								2		通年3・4年次開講 通年1-4年次開講
		# 伝送回路論	2						2				
		# アルゴリズムとデータ構造論	2								2		
		# 電磁波工学	2								2		
		# 音響工学	2									2	
		# 画像処理工学	2									2	
		# 線形システム理論	2							2			
		# 宇宙通信工学	2										
		# 通信法規	2									2	
		# 電子工学工房	2										
		# ※基礎数学演習第一	1	2									
		# ※基礎数学演習第二	1		2								
		# ※基礎物理学演習第一	1	2									
		# ※基礎物理学演習第二	1		2								
	# ※情報処理演習第一	2			4								
	# ※情報処理演習第二	2				4							
	自由科目	# 情報・通信工学専攻基礎	2									2	大学院連携科目
		# デジタル信号処理基礎	2									2	大学院連携科目
		# 情報システム基礎	2									2	大学院連携科目
		# 情報通信ネットワーク	2									2	大学院連携科目
		# データ圧縮基礎	2									2	大学院連携科目
		# 回路システム基礎	2									2	大学院連携科目
		# VLSI Low Power Circuit Design	2									2	大学院連携科目
	国際科目	# Advanced Communication Engineering and Informatics I	2										授業時間は週2時間。開講学期や単位の扱い等については注4を参照。
# Advanced Communication Engineering and Informatics II		2											
# Advanced Communication Engineering and Informatics III		2											
# Advanced Communication Engineering and Informatics IV		2											

注1. この表に記載されていない科目で、情報・通信工学科の他コースの表に記載されている科目は、電子情報システムコースの学生も選択科目として履修することができる。ただし、実験及び学科が指定する下記の科目(★)を除く。

また、自由科目区分の科目は、そのまま自由科目の単位となる。

★学科が指定する履修を認めない他コース科目:「論理設計学」及び「アルゴリズム論第一」

注2. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

注3. 大学院連携科目は、大学院情報理工学研究所の情報・通信工学専攻の授業科目であり、自由科目として単位を修得することができる。

注4. 国際科目については、表C.4にも記載されているので、参照のこと。また、各科目の開講学期、単位の扱いや履修条件は、年度によって異なる場合があるので、年度ごとに公表する科目一覧表を参照のこと。

注5. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考			
				一年次		二年次		三年次		四年次					
				1	2	3	4	5	6	7	8				
専門科目	情報数理工目	# コンピュータ設計論	2						2						通年1-4年次開講
		# アルゴリズム論第二	2						2						
		# 統計数学	2						2						
		# データベース論	2					2							
		# コンピュータネットワーク	2						2						
		# 数値計画法	2						2						
		# 離散数理工学	2						2						
		# ハイパフォーマンスコンピューティング第二	2								2				
		# 知的情報処理	2							2					
		# 計算理論	2							2					
		# ゲーム情報学	2							2					
		# 情報工学工房	2												
		# ※基礎数学演習第一	1	2											
		# ※基礎数学演習第二	1		2										
	# ※基礎物理学演習第一	1	2												
	# ※基礎物理学演習第二	1		2											
	# ※情報処理演習第一	2			4										
	# ※情報処理演習第二	2				4									
	自由科目	# 情報・通信工学専攻基礎	2								2			大学院連携科目	
		# 計算機アーキテクチャ基礎論	2								2			大学院連携科目	
		# 応用解析基礎論	2								2			大学院連携科目	
		# アルゴリズム基礎論	2								2			大学院連携科目	
		# 応用アルゴリズム論	2									2		大学院連携科目	
		# ハイパフォーマンスコンピューティング基礎論	2									2		大学院連携科目	
		# シミュレーション理工学基礎論	2									2		大学院連携科目	
		# 離散最適化基礎論	2									2		大学院連携科目	
		# VLSI Low Power Circuit Design	2									2		大学院連携科目	
国際科目		# Advanced Communication Engineering and Informatics I	2											授業時間は週2時間。開講学期や単位の扱い等については注4を参照。	
	# Advanced Communication Engineering and Informatics II	2													
	# Advanced Communication Engineering and Informatics III	2													
	# Advanced Communication Engineering and Informatics IV	2													

注1. この表に記載されていない科目で、情報・通信工学科の他コースの表に記載されている科目は、情報数理工学コースの学生も選択科目として履修することができる。ただし、実験及び学科が指定する下記の科目(★)を除く。また、自由科目区分の科目は、そのまま自由科目の単位となる。

★学科が指定する履修を認めない他コース科目:「論理回路学」及び「アルゴリズムとデータ構造論」

注2. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

注3. 大学院連携科目は、大学院情報理工学研究科の情報・通信工学専攻の授業科目であり、自由科目として単位を修得することができる。

注4. 国際科目については、表C.4にも記載されているので、参照のこと。また、各科目の開講学期、単位の扱いや履修条件は、年度によって異なる場合があるので、年度ごとに公表する科目一覧表を参照のこと。

注5. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

C.3専門科目

C.3.2 情報・通信工学科(昼間コース)

④コンピュータサイエンスコース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考	
				一年次		二年次		三年次		四年次			
				1	2	3	4	5	6	7	8		
理数基礎科目	必修科目	微分積分学第一	2	2									修得した単位は共通単位とする。
		微分積分学第二	2		2								
		線形代数学第一	2	2									
		線形代数学第二	2		2								
		解析学	2		2								
		数学演習第一	1	2									
		数学演習第二	1		2								
		物理学概論第一	2	2									
		物理学概論第二	2		2								
		化学概論	2	2									
科目選択	物理学演習第一	1	2										
	物理学演習第二	1		2									
学専基礎科目	必修科目	# 離散数学	2			2							
		# 複素関数論	2			2							
		プログラミング通論	2				2						
		応用数学	2			2							
		基礎電磁気学	2				2						
		基礎電気回路	2				2						
		情報・通信演習1	1			2							
		情報・通信演習2	1				2						
	科目選択	プログラミング演習	1				2						
		情報・通信工学基礎	2				2						
		# 力学	2			2							
		# 波動と光	2			2							
		確率統計	2			2							
		情報通信と符号化	2				2						
科目選択	基礎電子工学	2				2							
	# 数値計算	2				2							
	計算機通論	2			2								
	# 量子力学	2				2							
	コンピュータサイエンス実験第一	4					8						
	コンピュータサイエンス実験第二A	2						4					
専門科目	必修科目	コンピュータサイエンス実験第二B	2						4				
		論理設計学	2					2					
		アルゴリズム論第一	2					2					
		輪講	1							2			
		卒業研究	4								12		
	科目選択	# オペレーティングシステム論	2						2				
		# シミュレーション理工学	2						2				
		# オートマトン理論	2					2					
		# 言語処理系論	2					2					
		ヒューマンインタフェース	2					2					
科目選択	# プログラム言語論	2					2						
	# コンピュータグラフィックス	2								2			
	# ハイパフォーマンスコンピューティング第一	2						2					
	# グラフとネットワーク	2						2					

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考			
				一年次		二年次		三年次		四年次					
				1	2	3	4	5	6	7	8				
専門科目	選択科目	# コンピュータ設計論	2						2					通年1-4年次開講	
		# アルゴリズム論第二	2						2						
		# 統計数学	2						2						
		# データベース論	2					2							
		# コンピュータネットワーク	2						2						
		# 数理計画法	2						2						
		# ソフトウェア工学	2						2						
		# 知的情報処理	2						2						
		# 計算理論	2						2						
		# 情報工学工房	2												
		# ※基礎数学演習第一	1	2											
		# ※基礎数学演習第二	1		2										
		# ※基礎物理学演習第一	1	2											
		# ※基礎物理学演習第二	1		2										
	# ※情報処理演習第一	2			4										
	# ※情報処理演習第二	2				4									
	自由科目	# 情報・通信工学専攻基礎	2							2				大学院連携科目	
		# 計算機アーキテクチャ基礎論	2							2				大学院連携科目	
		# プログラム言語基礎論	2							2				大学院連携科目	
		# アルゴリズム基礎論	2							2				大学院連携科目	
		# 応用アルゴリズム論	2								2			大学院連携科目	
		# ハイパフォーマンスコンピューティング基礎論	2								2			大学院連携科目	
		# 離散最適化基礎論	2								2			大学院連携科目	
		# VLSI Low Power Circuit Design	2								2			大学院連携科目	
		国際科目	# Advanced Communication Engineering and Informatics I	2											授業時間は週2時間。開講学期や単位の扱い等については注4を参照。
			# Advanced Communication Engineering and Informatics II	2											
			# Advanced Communication Engineering and Informatics III	2											
# Advanced Communication Engineering and Informatics IV			2												

注1. この表に記載されていない科目で、情報・通信工学科の他コースの表に記載されている科目は、コンピュータサイエンスコースの学生も選択科目として履修することができる。ただし、実験及び学科が指定する下記の科目(★)を除く。また、自由科目区分の科目は、そのまま自由科目の単位となる。

★学科が指定する履修を認めない他コース科目:「論理回路学」及び「アルゴリズムとデータ構造論」

注2. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

注3. 大学院連携科目は、大学院情報理工学研究科の情報・通信工学専攻の授業科目であり、自由科目として単位を修得することができる。

注4. 国際科目については、表C.4にも記載されているので、参照のこと。また、各科目の開講学期、単位の扱いや履修条件は、年度によって異なる場合があるので、年度ごとに公表する科目一覧表を参照のこと。

注5. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

C.3専門科目

C.3.3 知能機械工学科(昼間コース)

①先端ロボティクスコース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考	
				一年次		二年次		三年次		四年次			
				1	2	3	4	5	6	7	8		
理数基礎科目	必修科目	微分積分学第一	2	2									修得した単位は共通単位とする。
		微分積分学第二	2		2								
		線形代数学第一	2	2									
		線形代数学第二	2		2								
		解析学	2		2								
		数学演習第一	1	2									
		数学演習第二	1		2								
		物理学概論第一	2	2									
		物理学概論第二	2		2								
		化学概論	2	2									
科目選択	科目選択	物理学演習第一	1	2									
		物理学演習第二	1		2								
学科専門基礎科目	必修科目	力学および演習	3			4							
		材料力学および演習	3			3							
		メカトロニクス	2			2							
		メカノデザイン	2				4						
		機械力学および演習	3				3						
		電磁気学および演習	3				3						
		知能機械工学基礎	2			2							
	選択必修科目	#	応用数学	2			2						
			数値解析	2			2						
			確率統計	2			2						
		プログラミング演習	2				2						
		計算機工学	2				2						
		電気回路および演習	3				3						
		計測工学概論	2				2						
工学解析および演習	3				3								
専門科目	先端ロボティクスコース	必修科目	知能機械工学基礎実験I	2					4				
			知能機械工学基礎実験II	2						4			
			マシンデザインI	2					4				
			マシンデザインII	2						4			
			ロボットの機構と力学	2					2				
			# 人間機械システム	2					2				
			# 知能ロボット工学	2						2			
		#	輪講	1								2	
			卒業研究	4									12
			# 加工学および演習	3						3			
			# 基礎制御工学および演習	3						3			
			# 電子回路および演習	3							3		
			# 熱力学および演習	3						3			
			# 流体力学および演習	3							3		
#	材料工学	2							2				
#	メカトロニクス応用	2							2				

科目区分		夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考		
					一年次		二年次		三年次		四年次				
					1	2	3	4	5	6	7	8			
専 門 科 目	先 端 選 択 目 録		設計基礎工学	2					2						
		#	機構要素設計	2					2						
		#	電気電子計測	2					2						
		#	生産システム工学	2						2					
		#	現代制御工学	2						2					
		#	計測システム工学	2						2					
		#	信号処理工学	2								2			
		#	生体システム工学	2								2			
		#	デジタル制御	2								2			
		#	自動車工学	2								2			
		#	航空宇宙工学	2								2			
		#	※基礎数学演習第一	1	2										
		#	※基礎数学演習第二	1		2									
		#	※基礎物理学演習第一	1	2										
	#	※基礎物理学演習第二	1		2										
	#	※情報処理演習第一	2			4									
	#	※情報処理演習第二	2				4								
	自由 科目 目録	#	地学第一	2	2										
		#	地学第二	2		2									
		#	地学実験	2					4						
		#	生物学実験	2					4						
		#	知能機械工学専攻基礎	2							2				大学院連携科目
		#	熱工学基礎	2								2			大学院連携科目
		#	流体工学基礎	2								2			大学院連携科目
		#	バイオメカニクス基礎	2								2			大学院連携科目
		#	材料強度学基礎	2								2			大学院連携科目
		#	生産加工学基礎	2								2			大学院連携科目
		#	計測工学基礎	2								2			大学院連携科目
#		ロボット工学基礎	2								2			大学院連携科目	
#		制御系設計学基礎	2								2			大学院連携科目	
			Advanced Robotics and Mechatronics Engineering	2								2		大学院連携科目	
国際 科目	#	Topics in Mechanical and Intelligent Systems Engineering I	2						2					単位の扱い等については注3を	
	#	Topics in Mechanical and Intelligent Systems Engineering II	2							2					

注1. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

注2. 大学院連携科目は、大学院情報理工学研究科の知能機械工学専攻の授業科目であり、自由科目として単位を修得することができる。

注3. 国際科目については、表C.4にも記載されているので、参照のこと。各科目の単位の扱いや履修条件は、年度によって異なる場合があるので、年度ごとに公表する科目一覧表を参照のこと。

注4. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

C.3専門科目

C.3.3 知能機械工学科(昼間コース)

②機械システムコース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考	
				一年次		二年次		三年次		四年次			
				1	2	3	4	5	6	7	8		
理数基礎科目	必修科目	微分積分学第一	2	2									修得した単位は共通単位とする。
		微分積分学第二	2		2								
		線形代数学第一	2	2									
		線形代数学第二	2		2								
		解析学	2		2								
		数学演習第一	1	2									
		数学演習第二	1		2								
		物理学概論第一	2	2									
		物理学概論第二	2		2								
		化学概論	2	2									
科目選択目	必修科目	物理学演習第一	1	2									
		物理学演習第二	1		2								
学科専門基礎科目	必修科目	力学および演習	3			4							
		材料力学および演習	3			3							
		メカトロニクス	2			2							
		メカノデザイン	2				4						
		機械力学および演習	3				3						
		電磁気学および演習	3				3						
		知能機械工学基礎	2				2						
	選択必修科目	必修科目	応用数学	2			2						
			# 数値解析	2			2						
			確率統計	2			2						
			プログラミング演習	2				2					
			計算機工学	2				2					
			電気回路および演習	3					3				
選択必修科目	必修科目	計測工学概論	2				2						
		工学解析および演習	3				3						
		知能機械工学基礎実験I	2					4					
		知能機械工学基礎実験II	2						4				
		マシンデザインI	2					4					
		マシンデザインII	2						4				
専門科目	必修科目	設計基礎工学	2					2					
		# 機構要素設計	2					2					
		# 生産システム工学	2						2				
		輪講	1							2			
		卒業研究	4								12		
	選択必修科目	必修科目	# 加工学および演習	3					3				
			基礎制御工学および演習	3					3				
			電子回路および演習	3					3				
			# 流体力学および演習	3						3			
			# 熱力学および演習	3						3			
選択必修科目	必修科目	# 材料工学	2						2				
		# メカトロニクス応用	2							2			

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考
				一年次		二年次		三年次		四年次		
				1	2	3	4	5	6	7	8	
専門科目	機械システム	ロボットの機構と力学	2					2				
		# 人間機械システム	2					2				
		# 電気電子計測	2					2				
		# 知能ロボット工学	2						2			
		# 現代制御工学	2						2			
		# 計測システム工学	2						2			
		# 信号処理工学	2							2		
		# 生体システム工学	2							2		
		# デジタル制御	2							2		
		# 自動車工学	2							2		
		# 航空宇宙工学	2							2		
		※基礎数学演習第一	1	2								
		※基礎数学演習第二	1		2							
		※基礎物理学演習第一	1	2								
		※基礎物理学演習第二	1		2							
		※情報処理演習第一	2			4						
		※情報処理演習第二	2				4					
		# 地学第一	2	2								
		# 地学第二	2		2							
		# 地学実験	2					4				
		# 生物学実験	2					4				
		# 知能機械工学専攻基礎	2							2		大学院連携科目
		# 熱工学基礎	2							2		大学院連携科目
		# 流体工学基礎	2							2		大学院連携科目
		# バイオメカニクス基礎	2							2		大学院連携科目
		# 材料強度学基礎	2							2		大学院連携科目
		# 生産加工学基礎	2							2		大学院連携科目
		# 計測工学基礎	2							2		大学院連携科目
		# ロボット工学基礎	2							2		大学院連携科目
# 制御系設計学基礎	2							2		大学院連携科目		
国際科目	#	Topics in Mechanical and Intelligent Systems Engineering I	2					2			単位の扱い等については注3を	
国際科目	#	Topics in Mechanical and Intelligent Systems Engineering II	2					2				

注1. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

注2. 大学院連携科目は、大学院情報理工学研究科の知能機械工学専攻の授業科目であり、自由科目として単位を修得することができる。

注3. 国際科目については、表C.4にも記載されているので、参照のこと。各科目の単位の扱いや履修条件は、年度によって異なる場合があるので、年度ごとに公表する科目一覧表を参照のこと。

注4. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

科目区分		夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考				
					一年次		二年次		三年次		四年次						
					1	2	3	4	5	6	7	8					
専電選 子 制 御 科 シ ス テ ム 自 由 科 目 ス 科 目 際	御科		ロボットの機構と力学	2					2								
		#	人間機械システム	2					2								
			設計基礎工学	2					2								
		#	機構要素設計	2					2								
		#	電気電子計測	2					2								
		#	知能ロボット工学	2						2							
		#	生産システム工学	2							2						
			信号処理工学	2								2					
		#	生体システム工学	2									2				
		#	デジタル制御	2									2				
		#	自動車工学	2									2				
		#	航空宇宙工学	2									2				
			※基礎数学演習第一	1	2												
			※基礎数学演習第二	1		2											
			※基礎物理学演習第一	1	2												
			※基礎物理学演習第二	1		2											
		※情報処理演習第一	2			4											
		※情報処理演習第二	2				4										
		#	地学第一	2	2												
		#	地学第二	2		2											
		#	地学実験	2					4								
		#	生物学実験	2					4								
		#	知能機械工学専攻基礎	2								2				大学院連携科目	
		#	熱工学基礎	2									2			大学院連携科目	
		#	流体工学基礎	2									2			大学院連携科目	
		#	バイオメカニクス基礎	2									2			大学院連携科目	
		#	材料強度学基礎	2									2			大学院連携科目	
	#	生産加工学基礎	2									2			大学院連携科目		
	#	計測工学基礎	2									2			大学院連携科目		
	#	ロボット工学基礎	2									2			大学院連携科目		
	#	制御系設計学基礎	2									2			大学院連携科目		
	#	Topics in Mechanical and Intelligent Systems Engineering I	2						2						単位の扱い等については注3		
	#	Topics in Mechanical and Intelligent Systems Engineering II	2							2							

注1. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

注2. 大学院連携科目は、大学院情報理工学研究科の知能機械工学専攻の授業科目であり、自由科目として単位を修得することができる。

注3. 国際科目については、表C.4にも記載されているので、参照のこと。各科目の単位の扱いや履修条件は、年度によって異なる場合があるので、年度ごとに公表する科目一覧表を参照のこと。

注4. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

科目区分		夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考			
					一年次		二年次		三年次		四年次					
					1	2	3	4	5	6	7	8				
専電選	子択	#	計測物理実験学	2						2						
		#	量子力学第一	2						2						
		#	量子力学第一演習	1						2						
		#	光電子材料科学	2							2					
		#	熱・統計物理学基礎	2							2					
		#	熱・統計物理学応用	2							2					
		#	計算数理工学	2							2					
		#	量子エレクトロニクス	2							2					
		#	回折結晶学	2							2					
		#	線形システム理論	2							2					
		#	画像工学	2							2					
		#	通信システム学	2							2					
		#	電磁波工学	2								2				
		#	信号処理論	2								2				
		#	環境工学	2									2			
		#	Modern Engineering and Science	2						(2)			2			
		※	基礎数学演習第一	1	2											
		※	基礎数学演習第二	1		2										
		※	基礎物理学演習第一	1	2											
		※	基礎物理学演習第二	1		2										
		※	情報処理演習第一	2			4									
		※	情報処理演習第二	2				4								
		#	地学第一	2	2											
		#	地学第二	2		2										
		#	地学実験	2							4					
		#	生物学実験	2							4					
			UECパスポートプログラムⅠ	2			2	2								単位の扱いについては注3を参照
			UECパスポートプログラムⅡ	2						2	2					
			UECパスポートプログラムⅢ	2						(2)		2				
	上級コンピュータ演習	2						2		(2)						
#	先端半導体デバイス基礎	2									2		大学院連携科目			
#	光・量子エレクトロニクス基礎	2								2			大学院連携科目			
#	光デバイス工学基礎	2								2			大学院連携科目			
#	量子物理工学基礎	2								2			大学院連携科目			
#	固体物性論基礎	2								2			大学院連携科目			
#	分子細胞生物学基礎	2								2			大学院連携科目			
#	生体情報学基礎	2								2			大学院連携科目			
#	集積回路基礎	2								2			大学院連携科目			
#	電気・放射線化学	2									2		大学院連携科目			
	Experimental Electronics Laboratory	2				2							単位の扱い等については注5を参照			
#	Modern Optics and Photonics	2							2							
#	Photonics and Opto-electronics	2							2							
#	VLSI Low Power Circuit Design	2							2							
#	Semiconductor Materials and Devices	2								2						

- 注1. この表に記載されていない科目で、先進理工学科の他コースの表に記載されている科目は、電子工学コースの学生も選択科目として履修することができる。ただし、実験科目を除く。
また、自由科目区分の科目は、そのまま自由科目の単位となる。
- 注2. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。
- 注3. 「UECパスポートプログラムⅠ、Ⅱ、Ⅲ」は、修得した単位を共通単位として認定する。
- 注4. 大学院連携科目は、大学院情報理工学専攻の先進理工学専攻の授業科目であり、自由科目として単位を修得することができる。
- 注5. 国際科目については、表C.4にも記載されているので、参照のこと。また、各科目の単位の扱いや履修条件は、年度によって異なる場合があるので、年度ごとに公表する科目一覧表を参照のこと。
- 注6. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

科目区分		夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考	
					一年次		二年次		三年次		四年次			
					1	2	3	4	5	6	7	8		
専門	光選 エ レ ク ト ロ ニ ク ス コ ー ス	#	計測物理実験学	2					2					
			物理化学	2					2					
			生体計測工学	2						2				
			計算数理工学	2						2				
			熱・統計物理学基礎	2						2				
			熱・統計物理学応用	2						2				
			半導体工学	2						2				
			電子回路学	2						2				
			通信システム学	2						2				
			高分子機能科学	2						2				
			信号処理論	2							2			
			Modern Engineering and Science	2					(2)		2			
			※基礎数学演習第一	1	2									
			※基礎数学演習第二	1	2									
			※基礎物理学演習第一	1	2									
	※基礎物理学演習第二	1	2											
	※情報処理演習第一	2		4										
	※情報処理演習第二	2		4										
	自由	#	地学第一	2	2									
			地学第二	2		2								
			地学実験	2					4					
			生物学実験	2					4					
			UECパスポートプログラムⅠ	2			2	2						
			UECパスポートプログラムⅡ	2					2	2				
			UECパスポートプログラムⅢ	2					(2)		2			
			上級コンピュータ演習	2					2		(2)			
			先端半導体デバイス基礎	2								2	大学院連携科目	
			光・量子エレクトロニクス基礎	2								2	大学院連携科目	
			光デバイス工学基礎	2								2	大学院連携科目	
			量子物理工学基礎	2								2	大学院連携科目	
	国際	#	固体物性論基礎	2							2	大学院連携科目		
			画像情報学基礎	2							2	大学院連携科目		
			集積回路基礎	2							2	大学院連携科目		
			光化学	2							2	大学院連携科目		
			Experimental Electronics Laboratory	2				2						
			Modern Optics and Photonics	2					2					
			Photonics and Opto-electronics	2					2					
			VLSI Low Power Circuit Design	2					2					
			Semiconductor Materials and Devices	2						2				

注1. この表に記載されていない科目で、先進理工学科の他コースの表に記載されている科目は、光エレクトロニクスコースの学生も選択科目として履修することができる。ただし、実験科目を除く。

また、自由科目区分の科目は、そのまま自由科目の単位となる。

注2. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。

注3. 「UECパスポートプログラムⅠ、Ⅱ、Ⅲ」は、修得した単位を共通単位として認定する。

注4. 大学院連携科目は、大学院情報理工学研究科の先進理工学専攻の授業科目であり、自由科目として単位を修得することができる。

注5. 国際科目については、表C.4にも記載されているので、参照のこと。また、各科目の単位の扱いや履修条件は、年度によって異なる場合があるので、年度ごとに公表する科目一覧表を参照のこと。

注6. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考		
				一年次		二年次		三年次		四年次				
				1	2	3	4	5	6	7	8			
専 門 科 目	選 用 物 理 工 学 目 録	# 固体電子論	2					2						
		# 計測物理実験学	2					2						
		# コンピュータ演習	2					4						
		# 光電子材料学	2						2					
		# 計算数理工学	2						2					
		# 半導体工学	2						2					
		# 電子回路学	2						2					
		# 電子デバイス	2						2					
		# 量子エレクトロニクス	2						2					
		# 光波工学	2						2					
		# 回折結晶学	2						2					
		# 量子力学第二	2						2					
		# 生体システム工学	2								2			
		# Modern Engineering and Science	2					(2)			2			
		# ※基礎数学演習第一	1	2										
	# ※基礎数学演習第二	1		2										
	# ※基礎物理学演習第一	1	2											
	# ※基礎物理学演習第二	1		2										
	# ※情報処理演習第一	2			4									
	# ※情報処理演習第二	2				4								
	自 由 科 目	# 地学第一	2	2										
		# 地学第二	2		2									
		# 地学実験	2					4						
		# 生物学実験	2					4						
		UECパスポートプログラムⅠ	2			2	2							
		UECパスポートプログラムⅡ	2					2	2					
		UECパスポートプログラムⅢ	2					(2)		2				
		上級コンピュータ演習	2					2		(2)				
		# 量子物理工学基礎	2							2			大学院連携科目	
		# 固体物性論基礎	2							2			大学院連携科目	
		# 集積回路基礎	2							2			大学院連携科目	
		# 先端半導体デバイス基礎	2								2		大学院連携科目	
		# 光・量子エレクトロニクス基礎	2							2			大学院連携科目	
# 光デバイス工学基礎		2							2			大学院連携科目		
# 応用電磁気学		2							2			大学院連携科目		
# 固体量子工学	2							2			大学院連携科目			
国 際 目 録	# Experimental Electronics Laboratory	2				2								
	# Modern Optics and Photonics	2						2						
	# Photonics and Opto-electronics	2						2						
	# VLSI Low Power Circuit Design	2						2						
	# Semiconductor Materials and Devices	2							2					

- 注1. この表に記載されていない科目で、先進理工学科の他コースの表に記載されている科目は、応用物理工学コースの学生も選択科目として履修することができる。ただし、実験科目を除く。
また、自由科目区分の科目は、そのまま自由科目の単位となる。
- 注2. ※印の科目は、外国人留学生のみ履修できる。
- 注3. 「UECパスポートプログラムⅠ、Ⅱ、Ⅲ」は、修得した単位を共通単位として認定する。
- 注4. 大学院連携科目は、大学院情報理工学専攻の先進理工学専攻の授業科目であり、自由科目として単位を修得することができる。
- 注5. 国際科目については、表C.4にも記載されているので、参照のこと。また、各科目の単位の扱いや履修条件は、年度によって異なる場合があるので、年度ごとに公表する科目一覧表を参照のこと。
- 注6. 夜間主欄の#印は、夜間主コース学生が選択科目、共通単位、あるいは自由科目として履修可能であることを示す。

C.3専門科目

C.3.4 先進理工学科(昼間コース)

④生体機能システムコース

科目区分	夜間主	授業科目	単位数	毎週授業時間数								備考
				一年次		二年次		三年次		四年次		
				1	2	3	4	5	6	7	8	
理数基礎科目	必修科目	微分積分学第一	2	2								修得した単位は共通単位とする。
		微分積分学第二	2		2							
		線形代数学第一	2	2								
		線形代数学第二	2		2							
		解析学	2		2							
		数学演習第一	1	2								
		数学演習第二	1		2							
		物理学概論第一	2	2								
		物理学概論第二	2		2							
		化学概論	2	2								
科目選択	物理学演習第一	1	2									
	物理学演習第二	1		2								
学科専門基礎科目	必修科目	# 力学	2			2						
		# 工学基礎数学	2			2						
		# 化学熱力学	2			2						
		電磁気学第一	2			2						
		電磁気学第二	2				2					
		基礎電気・電子回路第一	2			2						
		基礎電気・電子回路第二	2				2					
		電気・電子回路実験	2				4					
		# 波動と光	2				2					
		# 分子生物学	2				2					
先進理工学基礎	2				2							
専門科目	生体機能システムコース	必修	生体機能システム実験第一	3				6				
		生体機能システム実験第二	3					6				
		# 生体機能システム演習第一	1				2					
		# 生体機能システム演習第二	1					2				
		# 無機化学	2				2					
		# 物理化学	2				2					
		# 有機化学	2				2					
		# 生体機能分子工学	2				2					
		# 神経科学	2				2					
		# 細胞生物工学	2				2					
		# 生体計測工学	2					2				
		# 分子分光学	2					2				
		輪講	1						2			
卒業研究	4							12				

C.4 国際科目(昼間コース)

区 分	夜間主	授 業 科 目	単 位 数	毎 週 授 業 時 間 数								備 考	
				一年次		二年次		三年次		四年次			
				1	2	3	4	5	6	7	8		
国 際 綜 合 文 化 科 目 ／ 専 門 科 目	アカデミック・コミュニケーション科目	# ★Reading Scientific Research	2					2	(2)			昼間コース学生、夜間主コース学生ともに上級科目の単位とする。 ★印は偶数年度開講、☆印は奇数年度開講	
		# ★Research Presentation	2					2	(2)				
		# ★Preparation for Graduate School	2						2	(2)			
		# ★English for Interpersonal Communication	2						2	(2)			
		# ☆Research Writing	2						2	(2)			
		# ☆Preparation for Overseas Study	2					2	(2)				
		# ☆Advanced Reading in Academic English	2						2	(2)			
	# ☆English for Intercultural Communication	2						2	(2)				
	理工系一般科目	# UEC Academic Skills I (Computer Literacy)	2	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	昼間コース学生は、1・2年次で修得した単位は言語文化演習科目に、3・4年次で修得した単位は上級科目とする。夜間主コース学生は3・4年次でのみ履修でき、上級科目とする。	
		# UEC Academic Skills II (Information Literacy and Research)	2			(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)		
		# UEC Academic Skills III (Publishing Literacy and Research)	2					(2)	(2)	(2)	(2)		
	理工系専門科目	# Experimental Electronics Laboratory	2				2					単位の扱い等については注2を参照	
		# Topics in Mechanical and Intelligent Systems Engineering I	2					2					
		# VLSI Low Power Circuit Design	2					2					
		# Modern Optics and Photonics	2					2					
		# Photonics and Opto-electronics	2					2					
		# Media Design	2					2					
		# Quality and Reliability Engineering	2						2				
		# Topics in Mechanical and Intelligent Systems Engineering II	2						2				
		# Semiconductor Materials and Devices	2						2				
# Advanced Quantum Mechanics		2							2				
# Advanced Communication Engineering and Informatics I		2									授業時間は週2時間。開講学期については注3を参照		
# Advanced Communication Engineering and Informatics II		2											
# Advanced Communication Engineering and Informatics III		2											
# Advanced Communication Engineering and Informatics IV	2												

注1. この表に記載されている科目は、総合文化科目の科目表C.1又は各学科専門科目の科目表C.3.1からC3.4にも記載されているので、参照のこと。

注2. 各科目の単位の扱いや履修条件は、所属学科や年度によって異なる場合があるので、年度ごとに公表する科目一覧表を参照のこと。

注3. 開講学期については、年度ごとに公表する科目一覧表を参照のこと。

II.先端工学基礎課程(夜間主コース)

C.5総合文化科目・実践教育科目

科目区分	授業科目	単位数	必修 選択 の別	毎 週 授 業 時 間 数								備 考	
				一年次		二年次		三年次		四年次			
				1	2	3	4	5	6	7	8		
総合文化科目	哲学	2	○		2		(2)		(2)		(2)	10単位を修得すること。	
	倫理学	2	○		2		(2)		(2)		(2)		
	心理学	2	○		2		(2)		(2)		(2)		
	歴史学	2	○	2		(2)		(2)		(2)			
	科学史	2	○		2		(2)		(2)		(2)		
	文学	2	○		2		(2)		(2)		(2)		
	美術	2	○	2		(2)		(2)		(2)			
	音楽	2	○	2		(2)		(2)		(2)			
	社会学	2	○	2		(2)		(2)		(2)			
	経済学	2	○	2		(2)		(2)		(2)			
	法学	2	○	2		(2)		(2)		(2)			
	政治学	2	○		2		(2)		(2)		(2)		
	地理学	2	○	2		(2)		(2)		(2)			
	社会思想史	2	○	2		(2)		(2)		(2)			
	上級科目	科学という文化	2	○				2		(2)			
科学技術と人間		2	○					2		(2)			
国際文化論		2	○				2		(2)				
国際技術協力論		2	○				2		(2)		(2)		
言語文化科目	Academic Written English I	1	◎	2								8単位必修	
	Academic Written English II	1	◎		2								
	Academic Spoken English I	1	◎	2									
	Academic Spoken English II	1	◎		2								
	Academic English for the 2nd Year I	1	◎			2							
	Academic English for the 2nd Year II	1	◎				2						
	Academic Presentation in English	1	◎					2					
Academic Writing in English	1	◎						2					
健康科学科目	健康実践論	2	◎	2								2単位必修	
理工系教養科目	環境科学	2	○				2		(2)			2単位を修得すること。	
	応用幾何学	2	○				2		(2)				
	応用代数学	2	○				2		(2)				
実践教育科目	初年次導入科目	アカデミックリテラシー	2	◎	2							10単位必修	
	コンピュータリテラシー	2	◎	2									
	基礎プログラミングおよび演習	2	◎		2								
	基礎科学実験	2	◎		4								
	総合コミュニケーション科学	2	◎				2						
産学連携科目	技術課程演習Ⅰ	2	◎					2				社会人コースのみ 4単位必修	
	技術課程演習Ⅱ	2	◎						2				
	インターンシップⅠ	2	◎			2							インターンシップ コースのみ 4単位必修
	インターンシップⅡ	2	◎				2						
技術者教養科目	技術者倫理と知的財産	2	◎							2		4単位必修	
	マーケティング科学	2	◎							2			

注1. 必修・選択の別欄の◎印は必修を、○印は選択科目を示す。

注2. 毎週授業時間数欄に()書きの数字がある科目は複数の学期で同時に開講していることを示す。

先端工学基礎課程(夜間主コース)

C.6専門科目

専門プログラム:情報・メディア・通信プログラムコース(IMC)、電子・機械・制御プログラムコース(EMC)

科目 区分	授 業 科 目	単 位 数	専門プログラム別の 必修◎/選択○の別		毎 週 授 業 時 間 数									
			IMC	EMC	一年次		二年次		三年次		四年次			
					1	2	3	4	5	6	7	8		
理 数 基 礎 科 目	基礎微分積分学第一	2	◎	◎	2									
	基礎微分積分学第二	2	◎	◎		2								
	ベクトルと行列第一	2	◎	◎	2									
	ベクトルと行列第二	2	◎	◎		2								
	基礎物理学第一	2	◎	◎	2									
	基礎物理学第二	2	◎	◎		2								
	化学結合と構造	2	○	○	2									
	基礎解析学	2	○	○			2							
	基礎物理学第三	2	○	○			2							
専 門 基 礎 科 目	応用数学A	2	◎	◎			2							
	応用数学B	2	◎	◎				2						
	確率統計	2	◎	◎				2						
	プログラミング通論および演習	2	◎	◎			2							
	論理回路学	2	◎	◎			2							
	電磁気学および演習	3	◎	◎			4							
	電気回路学および演習	3	◎	◎				4						
	基礎電子工学	2	◎	◎					2					
	専門基礎実験A	2	◎	—					4					
	専門基礎実験B	2	—	◎					4					
	離散数学	2	◎	○					2					
	情報通信と符号化	2	◎	○					2					
	アルゴリズム・データ構造および演習	2	◎	○						2				
	制御工学	2	○	◎					2					
	設計工学	2	○	◎					2					
	電子回路学	2	○	◎						2				
	回路システム学	2	○	○						2				
	専 門 科 目	計算機工学	2	◎	◎				2					
		信号処理論	2	◎	◎					2				
電磁波工学		2	◎	◎						2				
組み込みシステム		2	◎	◎						2				
情報メディアシステム		2	◎	○						2				
知能システム		2	◎	○							2			
通信・ネットワーク		2	◎	○						2				
暗号情報セキュリティ		2	◎	○							2			
計測工学		2	○	◎						2				
メカトロニクス		2	○	◎						2				
ロボティクス		2	○	◎							2			
ヒューマンインタフェース		2	○	◎							2			
専門実験A		2	◎	—						4				
専門実験B		2	—	◎						4				
先端トピックスA		2	◎	○							2			
先端トピックスB		2	○	◎							2			
輪講A		2	◎	—							4			
輪講B		2	—	◎							4			
卒業研究A		4	○	—								12		
卒業研究B		4	—	○								12		

注. 専門プログラム別の必修/選択の別欄の —印の科目は、当該プログラムコースに開設していないことを示す。

卒業所要単位

2.1 (昼間コース)

区分	学 科		総合情報学科			情報・通信工学科				知能機械工学科			先進理工学科			
	コース		①	②	③	①	②	③	④	①	②	③	①	②	③	④
総合文化科目	人文・社会科学科目		8			8				8			8			
	言語文化科目	言語文化基礎科目Ⅰ	4			4				4			4			
		言語文化応用科目Ⅰ	2			2				2			2			
		言語文化基礎科目Ⅱ	2			2				2			2			
		言語文化演習科目	2			2				2			2			
	健康・スポーツ科学科目		3			3				3			3			
	理工系教養科目		2			2				2			2			
	上級科目		4			4				4			4			
小 計		27			27				27			27				
実践教育科目	初年次導入科目		8			8				8			8			
	倫理・キャリア教育科目		4			4				4			4			
	技術英語科目		4			4				4			4			
	小 計		16			16				16			16			
専門科目	理数基礎科目		18			18				18			18			
	基礎科目専門目	必修	14			17				18			22			
		選択必修	—			—				6			—			
		選 択	10			5				—			—			
	専門科目	必修	9	9	9	19	20	17	17	19	19	20	26	29	26	29
		選択必修	—	—	—	—	—	—	—	12	12	11	—	—	—	—
		選 択	26	26	26	16	15	18	18	4	4	4	9	6	9	6
小 計		77			75				77			75				
共 通 単 位		8			8				8			8				
合 計		128			126				128			126				

注1. 外国人留学生は、言語文化基礎科目Ⅰ及び言語文化応用科目Ⅰ（英語）に代えて、日本語6単位を修得しなければならない。外国人留学生の言語文化基礎科目Ⅱは、英語、独語、仏語、露語、中国語、韓国朝鮮語の6言語のうちいずれか一言語の外国語2単位を修得しなければならない（自国語を除く）。また、日本文化科目の単位は人文・社会科学科目の単位に含む。

注2. 上表のコース欄の丸数字に対応する各コース名は次のとおり。

総合情報学科 ①メディア情報学コース ②経営情報学コース ③セキュリティ情報学コース

情報・通信工学科 ①情報通信システムコース ②電子情報システムコース ③情報数理工学コース

④コンピュータサイエンスコース

知能機械工学科 ①先端ロボティクスコース ②機械システムコース ③電子制御システムコース

先進理工学科 ①電子工学コース ②光エレクトロニクスコース ③応用物理工学コース

④生体機能システムコース

卒業所要単位

2.2 (夜間主コース)

区分		課 程	
		先端工学基礎課程	
プログラムコース		IMC	EMC
総合文化科目	人文・社会科学科目	10	
	言語文化科目	8	
	健康科学科目	2	
	理工系教養科目	2	
	上級科目	4	
	小 計	26	
実践教育科目	初年次導入科目	10	
	産学連携教育科目	4	
	技術者教養科目	4	
	小 計	18	
専門科目	基礎理 科目基	必 修	12
		選 択	4
	基礎専 科目基	必 修	26
		選 択	6
	専門 科目	必 修	22
		選 択	8
小 計		78	
共 通 単 位		2	
合 計		124	

注 プログラムコース欄のIMCは情報・メディア・通信プログラムコース、
EMCは電子・機械・制御プログラムコースを表す。

別表3

コース選択審査(昼間コース)のための授業科目

授業科目区分	修得すべき 単位	審査対象科目
総合文化科目	8	言語文化基礎科目Ⅰ(1年次開講の英) 4 単位 言語文化基礎科目Ⅱ(1年次開講の第二外国語) 2 単位 健康・スポーツ科学科目 2 単位
実践教育科目	8	初年次導入科目 8 単位
専門科目	18	理数基礎科目(必修科目10科目) 18 単位

注 外国人留学生は、言語文化基礎科目Ⅰ(英語)4単位に代えて日本語第一2単位及び日本語第二2単位を修得しなければならない。

外国人留学生の言語文化基礎科目Ⅱは、英語、独語、仏語、露語、中国語、韓国朝鮮語の6言語のうちいずれか一言語の外国語2単位を修得しなければならない(自国語を除く。)

別表4

卒業研究着手審査基準

4.1(昼間コース)

授業科目区分		修得すべき単位	審査対象科目・要件等
総合文化科目	言語文化科目Ⅰ	4	言語文化基礎科目Ⅰ(1年次英語4単位)
	言語文化科目Ⅱ	2	言語文化基礎科目Ⅱ(独, 仏, 露, 中, 韓のいずれかひとつの外国語2単位)
	健康・スポーツ科学科目	2	健康・体力づくり実習1単位, 健康論1単位
育実践科目	初年次導入科目	8	初年次導入科目(4科目)の単位をすべて修得していること。
専門	理数基礎科目	18	理数基礎科目(必修科目10科目)の単位をすべて修得していること。
	総合情報学科	18	指定せず。
	情報・通信工学科	18	全必修科目(10科目)のうち、9科目以上の単位を修得していること。
	知能機械工学科	18	メカノデザインの単位を修得していること。
	先進理工学科	18	電気・電子回路実験の単位を修得していること。
科目	総合情報学科		プログラミング言語実験並びにコース別実験(メディア情報学実験/経営情報学実験/セキュリティ情報学実験)の単位を修得していること。
	情報・通信工学科		コース別実験(情報通信システム実験第一並びに情報システム実験第二A及び第二B/電子情報システム実験第一並びに電子情報システム実験第二A及び第二B/情報数理工学実験第一並びに情報数理工学実験第二A及び第二B/コンピュータサイエンス実験第一並びにコンピュータサイエンス実験第二A及び第二B)の単位を修得していること。
	知能機械工学科		知能機械工学基礎実験Ⅰ及びⅡ並びにマシンデザインⅠ及びⅡの単位を修得していること。
	先進理工学科		コース別実験(電子工学実験第一及び第二/光エレクトロニクス実験第一及び第二/応用物理工学実験第一及び第二/生体機能システム実験第一及び第二)の単位を修得していること。
必要総単位数	総合情報学科		上記審査基準を満たし、更に卒業所要単位(128単位)のうち、101単位以上を修得しなければならない。
	情報・通信工学科		上記審査基準を満たし、更に卒業所要単位(126単位)のうち、101単位以上を修得しなければならない。
	知能機械工学科		上記審査基準を満たし、更に卒業所要単位(128単位)のうち、103単位以上を修得しなければならない。
	先進理工学科		上記審査基準を満たし、更に卒業所要単位(126単位)のうち、101単位以上を修得しなければならない。

注. 外国人留学生は、言語文化科目Ⅰについては、英語4単位に代えて日本語4単位を、言語文化科目Ⅱについては、独語、仏語、露語、中国語、韓国朝鮮語に英語を含めた6言語から、いずれか1言語の外国語2単位を修得しなければならない(自国語を除く)。

卒業研究着手審査基準
(卒業研究を選択履修する場合の履修条件)

4.2(夜間主コース)

授業科目区分		審査対象科目・要件等
育実 科践 目教	初年次導入科目	基礎科学実験を修得していること。
専 門 科 目	専門基礎科目	プログラムコース別実験(専門基礎実験A/専門基礎実験B)の単位を修得し、それを含めて専門基礎科目18単位以上を修得していること。
	専門科目	プログラムコース別実験(専門実験A/専門実験B)の単位を修得していること。
必要総単位数		上記審査基準を満たし、更に卒業所要単位(124単位)のうち98単位以上を修得しなければならない。

別表5

特別編入学生の履修単位の認定基準について

5.1(昼間コース)

区 分		認定しうる最高単位数 高専・短大・専修学校・大学				卒業に必要な単位数			
		J	I	M	S	J	I	M	S
総合文化科目	学科								
	人文・社会科学科目	8	8	8	8	8	8	8	8
	言語文化科目Ⅰ	6	6	6	6	6	6	6	6
	言語文化科目Ⅱ	2	2	2	2	2	2	2	2
	言語文化演習科目	2	2	2	2	2	2	2	2
	健康・スポーツ科学科目	3	3	3	3	3	3	3	3
	上級科目	4	4	4	4	4	4	4	4
理工系教養科目	2	2	2	2	2	2	2	2	
実践科目教育	初年次導入科目	8	8	8	8	8	8	8	8
	倫理・キャリア教育科目	4	4	4	4	4	4	4	4
	技術英語科目	4	4	4	4	4	4	4	4
専門科目	理数基礎科目	18	18	18	18	18	18	18	18
	専門基礎科目	24	22	24	22	24	22	24	22
	専門科目	18	18	18	18	35	35	35	35
共通単位		0	0	0	0	8	8	8	8
合計		103	101	103	101	128	126	128	126

注 学科欄のJは総合情報学科, Iは情報・通信工学科, Mは知能機械工学科, Sは先進理工学科を表す。

特別編入学生の履修単位の認定基準について

5.2(夜間主コース)

区 分		認定しうる最高単位数 高専・短大・専修学校・大学	
		先端工学基礎課程	先端工学基礎課程
総合文化科目	人文・社会科学科目	10	10
	言語文化科目	8	8
	上級科目	4	4
	健康科学科目	2	2
	理工系教養科目	2	2
実践科目教育	初年次導入科目	8	10
	産学連携教育科目	4	4
	技術者教養科目	4	4
専門科目	理数基礎科目	16	16
	専門基礎科目	32	32
	専門科目	18	30
共通単位		0	2
合計		108	124

別表6 (第15条関係)

教職に関する科目

授業科目	単位数	履修年次
教職論	2	1
教職論B	2	1
教育原理	2	1
教育原理B	2	1
教育心理学	2	1
教育制度論	2	1
教育制度論B	2	1
教育課程編成論	2	1
教育課程編成論B	2	1
数学科教育法Ⅰ	2	2
数学科教育法ⅠB	2	2
数学科教育法Ⅱ	2	2
数学科教育法Ⅲ	2	2
数学科教育法Ⅳ	2	2
理科教育法Ⅰ	2	2
理科教育法ⅠB	2	2
理科教育法Ⅱ	2	2
理科教育法Ⅲ	2	2
理科教育法Ⅳ	2	2
情報科教育法Ⅰ	2	2
情報科教育法Ⅱ	2	2
道徳教育の研究	2	1
特別活動	2	1
教育工学	2	1
ガイダンス論	2	1
教育相談	2	1
教職実践演習(中等)	2	4
事前・事後指導	1	4
中学校教育実習	4	4
高等学校教育実習	2	4
合計	61	